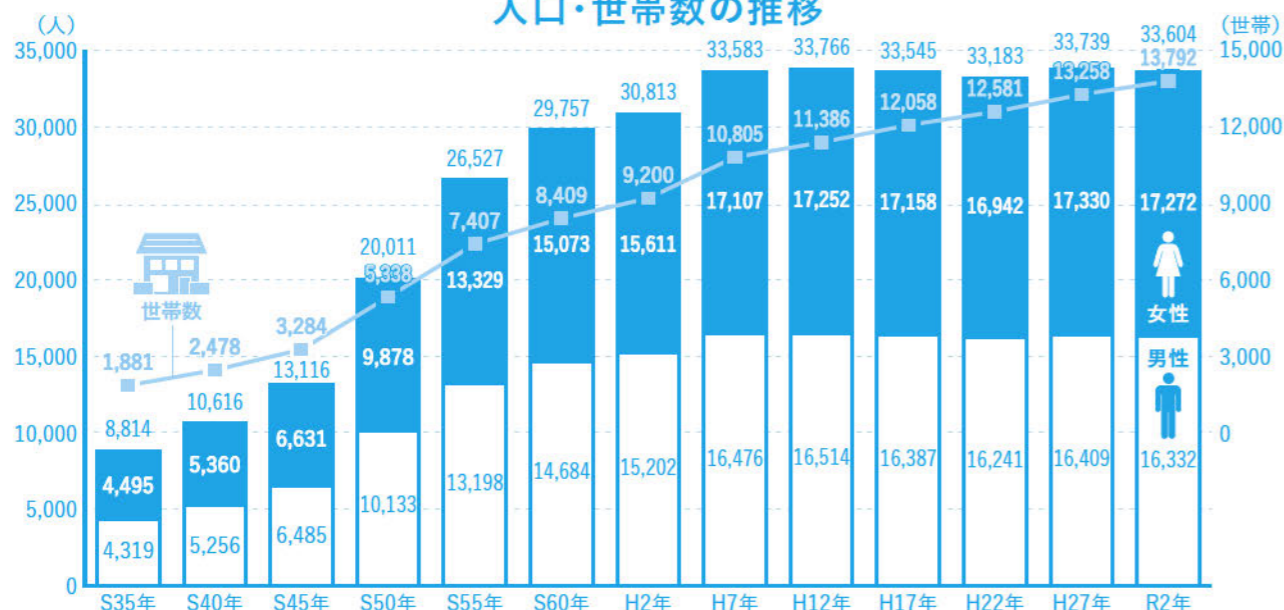


播磨町のあれこれデータ

人口・世帯数の推移

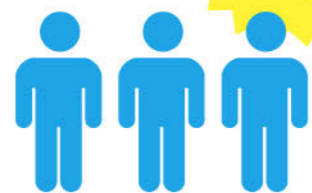


資料：企画グループ…総務省「国勢調査報告」

年少人口率

14.4%

資料：国勢調査(令和2年)



県内
2位

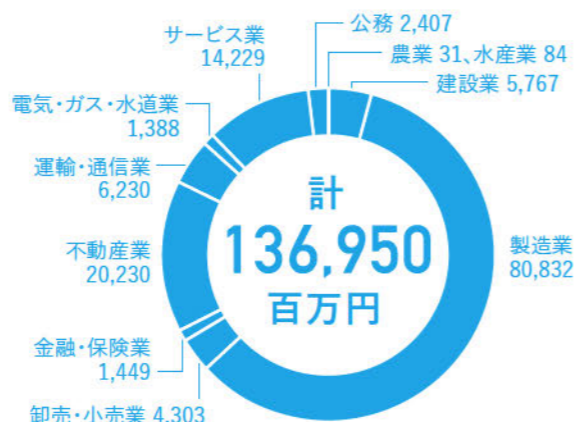


住み続けたい住民

86.4%

資料：住民満足度調査(令和3年度)

町内総生産



資料：企画グループ…兵庫県市町別主要統計指標(平成29年度)

地目別面積



資料：固定資産概要調査(令和3年度)

『共に生きよう ふれあいのまち』宣言

(平成元年4月28日宣言)

ゆかしい歴史と恵まれた自然の中に生きるわたしたちは、心豊かに幸せな生活を送りたいと願っています。そのために、一人ひとりがお互いのいのちと人権を大切に、共に学び、仲間としてふれあい、共感の輪を広げていきます。ここに、わたしたちは人間尊重の原点に立ち、『共に生きよう ふれあいのまち』を宣言します。
みんなの暮らしにぬくもりがかよいあう明るいまちづくりをめざし、誇りをもって21世紀の扉をひらくよう努めます。

わたしたちは

- 1 人権意識を高め、あらゆる差別をなくします。
- 1 学習をすすめ、正しい生き方を身につけます。
- 1 ふれあいを深め、あたたかい人間関係を築きます。

住民憲章 (昭和57年3月27日制定)

歴史を物語る古代の村、自然の恵みと先人の努力により栄えてきたわがまち播磨、このまちを平和でさらに生きがいのあるふるさとに育てるため、この憲章を定めます。

わたしたちは

- 1 花と緑を育て、うるおいのあるまちをつくります。
- 1 たがいに尊敬しあい、ふれあいの輪を広げます。
- 1 働く喜びを味わい、明るい家庭をきずきます。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだにきたえます。
- 1 学びを深め、豊かな文化を育てます。

核兵器廃絶のまち宣言

(昭和57年4月28日宣言)

播磨町は、世界の恒久平和を願うため「82年・平和のためのヒロシマ行動」で採択された「ヒロシマ・アピール」に賛同し、人類の繁栄と幸福の実現を求めものである。
いま、世界に核戦争の危機を感じ、これを憂う人が広がりつつある。
我が国は、人類史上、かつて見たことのない原子爆弾の惨禍を身をもって体験し、国民の悲願として、核兵器の廃絶を訴えている。
我々は、人類が再び同じあやまちを繰り返さぬよう核戦争の防止を求め、この波紋が大きな輪となって世界の人の心の中に浸透し、限らない運動として発展してゆくことを心から念じる。
美しい自然を絶やさないために、播磨町を「核兵器廃絶のまち」とすることを宣言し、人類永遠の平和のため、まい進することを期するものであります。

町の木「松」



町を象徴する「松」は、かつて白砂青松の海岸美を誇った木です。松の濃い緑を保ち大地にしっかりと根を張り天に向かって立つ姿は、本町の発展を表しています。

町章



播磨町の「ハリマ」を図案化したものであり、下側の開いた部分は港を表現しており、播磨町が港を中心に末長く栄えるようにとの願いが込められています。

町の花「菊」



町を象徴する「菊」は、優雅で気品に富み品種も多く、広く親しまれている大衆花です。未来に向かって住民とともに躍進するにふさわしいものといえます。

いせきくん やよいちゃん



マスコット
キャラクター